

3月25日、寄本さんが、J R東海ユニオンと決別し、勇気をもってJ R東海労に加入されました。

この寄本さんの勇気ある決断に私たちは敬意を表すると同時に、仲間として、会社の理不尽な攻撃に屈する事なく共に闘いを継続させて行きます。

寄本さんは訴え続けた！

寄本さんは、この間、様々な会社施策に対して、J R東海ユニオン役員に疑問や自分の思いを伝えてきました。

「新幹線車内業務見直し」（車掌2人乗務）の問題では、ユニオンの職場集会等でも、しっかり「反対すべき」と発言されました。

しかし、ユニオン幹部からは、全く納得のいく回答は得られませんでした。

それもそのはず、執行部には、現役管理者含め、管理者を目指す役員が、含まれています。これまでも、歴代ユニオン分会長は、管理者の登竜門的存在で、管理者への足がかりになっています。（東京も同じです）

まさに、自己保身のための＝出世のための組合活動の以上でもなければ、以下でもありません。

寄本さんは、その様な組織に幻想を持っても、現実は何も変わらない事を強く認識されました。

認識しているユニオン組合員は存在しますが、多くは会社の企業権力に、我慢するしかない状況にいるのです。

その殻をぶち破ってくれたのが、寄本さんに他なりません。

私たちは、寄本さんと、私たち組織に対する、会社からの権力を利用した弾圧、嫌がらせを絶対に許さず、明るく、風通しの良い職場環境を創っていくため、更なる組織強化・拡大を目指し、奮闘します！！

次は、貴方の番です！ お待ちしております！！